

あなたの声を町政に

13人が町長・教育委員長・代表監査委員に、一般質問を行いました。

一般質問は、議員の日常活動と調査・研究、住民の声や自身の考え方をもとに、町長や教育委員長などの方針を問うものです。

大山町は1人60分の制限時間内であれば、質問の回数に制限はありません。議会だよりでは、スペースの都合上、質問と答弁が要約してありますので、臨場感ある本会議場での傍聴をお待ちしています。

一般質問席

ページ	質問事項	質問議員
13	1. 日本遺産登録の取り組みについて 2. 町民健康づくり運動について 3. 大山チャンネルの充実について	近藤 大介
14	1. 隣保館3館の評価システムの考え方について 2. 町民憲章について	西山 富三郎
15	1. 福祉灯油 町長の評価は 2. 消費者と生産者との交流を 3. 余剰な体育館はあるか	圓岡 伸夫
16	1. 集落での健康対策は 2. 災害に対する備えは	杉谷 洋一
17	1. 各交流事業の現状とこれからは 2. 中学校での「主権者教育」は	吉原 美智恵
18	1. 大山町チャンネルの視聴率向上で町民の元気づくりを 2. 農業従事者の高齢化と基幹産業農業の将来	野口 昌作
19	1. エコトラック事業について	西尾 寿博
	1. 大山町ならではの子育て支援策を	加藤 紀之
20	1. 子育て支援に二つの事業の実現を 2. TPP「大筋合意」を受けて 3. 淀江の産業廃棄物処分場に反対を	大森 正治
21	1. 女性活躍推進法について	遠藤 幸子
	1. TPP大筋合意による農業の影響について	大原 広巳
22	1. 公約実現の予算付けは 2. 地域自主組織の今後は	米本 隆記
23	1. 社会保障制度の持続に向けて	岡田 聡

議事録は議会事務局や議会ホームページで閲覧できます